

核医学（腎（DMSA）シンチグラム（利尿）レノグラム）

DMSA 腎シンチグラム

DMSA 腎シンチグラムは、核種と呼ばれる薬を使用して、腎臓の働きや左右差などを評価するための検査です。この検査では、まず点滴を行い、お薬を投与します。そして、このお薬が腎臓に集まるのを数時間待つて画像を撮影します。

画像の撮影中はしばらく動かずにいる必要があります。小さなお子さんの場合、鎮静といって眠るお薬を使用する場合がありますので、主治医の先生と相談しましょう。

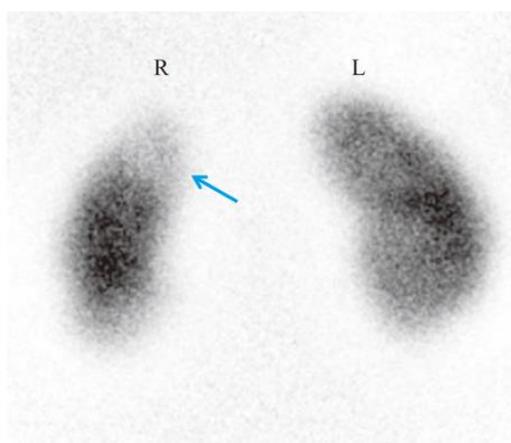


図 10 腎静態シンチグラフィ(DMSA シンチ)

VCUG で、右に高度 VUR が診断されている児のシンチである。右腎は小さく、上極に腎瘢痕を認める(矢印)。

宮坂実木子：腎疾患の画像診断， 小児腎臓病学 改訂第 2 版． 日本小児腎臓病学会（編）， p120， 診断と治療社， 2017

利尿レノグラム

利尿レノグラムは、核種と呼ばれる薬を使用して、腎臓の働きや腎臓からの尿の流れを評価するための検査です。この検査では、まず点滴を行いお薬を投与します。画像を撮影しながらこのお薬が腎臓に集まる様子を観察して、その後、尿を出させる利尿薬を投与します。

画像の撮影中はしばらく動かずにいる必要があります。小さなお子さんの場合、鎮静といって眠るお薬を使用する場合がありますので、主治医の先生と相談しましょう。

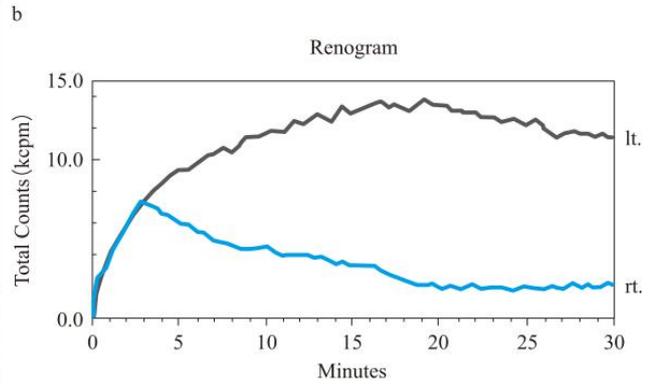
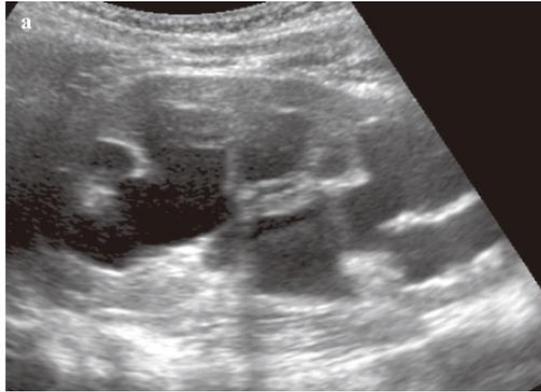


図9 利尿レノグラムと超音波所見

a : 超音波検査 左腎長軸像：左水腎症を認める。

b : レノグラム：左腎は、閉塞パターンを呈している。

宮坂実木子：腎疾患の画像診断， 小児腎臓病学 改訂第2版． 日本小児腎臓病学会（編）， p119， 診断と治療社， 2017